

## 政策評価調書（個別票1）

## 【政策ごとの予算額等】

政策名		国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する		評価方式		総合 <del>(実績)</del> 事業	番号	10-38
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度概算要求額		
予算の状況	当初予算（千円）	5,683,922	5,178,329	4,865,508	4,512,283	4,638,976		
	補正予算（千円）	817,970	3,931,000	0	7,025,308			
	繰越し等（千円）	△838,275	646,897	△30,541				
	計（千円）	5,663,617	9,756,226	4,834,967				
執行額（千円）		5,613,413	7,445,905	4,606,050				
達成すべき目標及び目標の達成度合いの測定方法		国土の管理、災害・危機管理対応や、国民生活の利便性の向上、地域及び産業の活性化のためには、地理空間情報を整備・更新するとともに、その高度な活用を推進する。また基盤地図情報の効率的な整備・更新・提供を図るため地域における関係機関の相互連携を推進する。さらに、電子基準点の機能維持と新技術への対応する。						
政策評価結果を受けて改善すべき点								
政策評価結果の予算概算要求等への反映状況		評価結果を踏まえ、地理空間情報活用の整備・更新・提供・流通を促す仕組みやルールの整備や人材育成など、国として実施すべき府省横断的なルールや環境の整備を行い、地理空間情報の活用推進に必要な環境を整備していくために必要な予算を要求。また、電子基準点の観測継続及び衛星測位の近代化・高度化に対応するため、準天頂衛星を含めた全世界的衛星測位システム（GNSS）のデータを活用できるGPS連続観測システム（GEONET）への高度化を行う。また、基盤地図情報の概成を踏まえ迅速に更新を実施するとともに、基盤地図情報の相互活用のための地域における関係者の連携体制の構築や相互活用の仕組み作りに引き続き取り組む。さらに、次期地理空間情報活用推進基本計画の策定に向けた計画に盛り込むべき事項に関する検討や新事業創出のためのルール・仕組みづくりなど、国として実施すべき府省横断的なルールや制度の整備を行い、地理空間情報の活用推進に必要な環境の整備を推進する。上記施策に必要な経費を要求した。						

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する					番号	10-38		(千円)
	予 算 科 目						予 算 額		政策評価結果の反映による見直し額合計	
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	23年度 当初予算額	24年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	A	1	一般	国土交通本省	地理空間情報整備・活用推進費	地理空間情報の整備・活用の推進に必要な経費	1,888,610	1,498,562		
	A	3	一般	国土地理院	地理空間情報整備・活用等推進費	地理空間情報の整備・活用等の推進に必要な経費	2,622,673	2,611,155		
	A	2	一般	国土交通本省	東日本大震災復旧・復興地理空間情報整備・活用推進費	東日本大震災復旧・復興に係る地理空間情報の整備・活用の推進に必要な経費		529,259		
	B	4								
	小計							4,512,283	4,638,976	
対応表において◆となっているもの	B	1								
	B	2								
	B	3								
	B	4								
	小計							の内数	の内数	
対応表において○となっているもの	C	1					<	>	<	>
	C	2					<	>	<	>
	C	3					<	>	<	>
	C	4					<	>	<	>
	小計							の内数	の内数	
対応表において◇となっているもの	D	1					<	>	<	>
	D	2					<	>	<	>
	D	3					<	>	<	>
	D	4					<	>	<	>
	小計							の内数	の内数	
合計							4,512,283 の内数	4,638,976 の内数		

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する			番号	10-38	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額		政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
事務事業名	整理番号	23年度当初予算額	24年度概算要求額	増減		
該当なし						
合計						

# 施策目標個票

(国土交通省22-④)

施策目標	国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する	
施策目標の概要及び達成すべき目標	国土の管理、災害・危機管理対応や、国民生活の利便性の向上、地域及び産業の活性化のためには、地理空間情報を整備・更新するとともに、その高度な活用を推進する。	
施策目標の評価、達成状況及び今後の方向性	施策目標の評価	「順調である」
	施策目標の達成状況及び今後の方向性	施策目標の達成に向けて基盤地図情報や電子基準点に関する施策を実施しており、各々順調に進捗していると判断される。 今後は、基盤地図情報の効率的な整備・更新・提供を図るため地域における関係機関の相互連携を推進する。また、電子基準点の機能維持と新技術への確に対応する。

業績指標	207 電子基準点の観測データの欠測率	初期値	実績値					評価	目標値
		16年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		19年度以降毎年度
		0.71%	0.46%	0.46%	0.37%	0.42%	0.43%	A-2	1%未満
	年度ごとの目標値	/		—	1%未満	1%未満	1%未満	1%未満	/
	208 基盤地図情報の整備率	初期値	実績値					評価	目標値
		18年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		23年度
0%		0%	78%	82%	87%	93%	A-2	100%	
年度ごとの目標値	/		—	—	—	—	—	/	

施策の予算額・執行額等【参考】	区分		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求額
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	5,684	5,178	4,866	4,511	/
		補正予算(b) (23年度は1次補正まで記載)	818	3,931	0	7,025	/
		前年度繰越等(c) (23年度への繰越は未記載)	26	864	217	0	/
		合計(a+b+c)	6,528	9,973	5,083	11,536	/
	執行額(百万円)		5,614	7,446	/	/	/
	翌年度繰越額(百万円)		864	217	/	/	/
	不用額(百万円)		50	2,310	/	/	/

学識経験を有する者の知見の活用	国土交通省政策評価会を開催(平成23年7月7日) <b>【意見等】</b> 業績指標207について、目標値1%未満は達成しているが、実績値を勘案すると目標値の設定を検討すべきではないか。 <b>【対応方針】</b> ご指摘を踏まえ、目標値を0.5%未満に変更する。
-----------------	--

担当部局名	国土地理院	作成責任者名	総務部政策調整室 (室長 大塚 義則) 関係課: 企画部企画調整課 (課長 佐藤 潤)	政策評価実施時期	平成23年9月
-------	-------	--------	---	----------	---------